

都城市男女共同参画センターだより

Vol. **18**

# The Miyakonojo Center For Gender Equality ～ News Letter ～

Index／「男女共同参画週間」パネル展の開催  
ジェンダーギャップ指数 2025 年  
男女共同参画センターの活動紹介



## 6月23日～29日は『男女共同参画週間』です

毎年6月23日～29日までの1週間は、内閣府が定めた「男女共同参画週間」です。

男女共同参画社会を実現するためには行政だけではなく、企業・団体及び市民一人ひとりが自らの問題として取り組むことが必要です。この機会に、家庭や職場などで男女共同参画社会について話し合い、自分たちに出来ることを考えてみませんか。

令和7年度の男女共同参画週間のキャッチフレーズは、『誰でも、どこでも、自分らしく』です。



6/23  
～  
6/29

### 「男女共同参画週間」パネル展の開催

男女共同参画週間の期間中、都城市立図書館とガールスカウト宮崎県連盟第13団・22 団の皆さんと共同で、都城市役所本館1階ロビー市民サロン及び都城市立図書館にてパネル展を開催しました。来場者から「男女共同参画社会へ向けた願い」を短冊に書いていただきましたので、一部ご紹介します。



男だから力持ち、女の子だから工作上手、とかではない。皆男だから女だから関係なくて、一人ひとりが違うから、男女関係ない。皆それぞれ同じ、じゃない。

女の子なのに、女の子だから、男の子なのに、男の子だから、そんな風に言わないで欲しいよね。みんな頑張っているよね、そんな世の中に！

男女平等、力を合わせて



5 ジェンダー平等を  
実現しよう



### 「ジェンダー・ギャップ指数2025」日本は118位！

2025年6月、世界経済フォーラムが「グローバル・ジェンダー・ギャップ報告書2025」を公表しました。

ジェンダー・ギャップ指数は、各国における男女格差を経済、政治、教育、健康の4つの分野のデータから作成され、0が完全不平等、1が完全平等を意味しています。得点が「1」に近いほど、男女格差が少なく平等ということを表します。

総合順位 118位/148か国  
スコア 0.666

|      |       |
|------|-------|
| 経済参画 | 0.613 |
| 政治参画 | 0.085 |
| 教育   | 0.994 |
| 健康   | 0.973 |

## 男もつらいよ～男性の生きづらさ（アンコンシャス・バイアスによる偏見と悩み）

男女共同参画は女性だけの問題と思っていませんか？

男性は、学校を卒業したら就職して、結婚し、一家の大黒柱として定年まで働くのが普通。高度経済成長期も就職氷河期後に社会の状況が変わっている今も変わらず、男性には働く以外に選択肢がないように思います。

今まで正規雇用で定年まで働くことが「普通」と思っていた人生に当てはまらない人も多くなってきました。そういったことが男性の「生きづらさ」にもつながっているとされます。ジェンダー平等を実現するには、男らしくでもなく、女らしさでもなく、自分らしさを大切にすることが必要です。

あなたは、男性としての「生きづらさ」を感じてませんか？

たとえば・・・

男性は「一家の大黒柱」だから家族を養って一人前と言われてしまった・・・。

力仕事や危険な仕事は男性がするのが当たり前なの？

男性が弱音を吐いたり、悩みを打ち明けるのは恥ずかしいことだから、ひとりで頑張らないといけなと言われてた。



「男なのに酒が飲めないのか」とか、何かにつけて「男だから」「男のくせに」と言われる。



### アンコンシャス・バイアス（無意識の偏見や思い込み）チェック

- ☐ 男性が人前で泣くのはみっともないと思う
- ☐ 女性には女性らしい感性があるものだ
- ☐ 組織のリーダーは男性の方が向いている
- ☐ 「親の介護をしている」と聞くと、女性を思い浮かべる
- ☐ 共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先するべきだ
- ☐ 事務作業などの簡単な仕事は女性がすべきだ



アンコンシャス・バイアスを減らす3つのポイント

- ①「～べき」「普通は…」に注意する。
- ②相手の声や表情の変化などの「サイン」を見逃さない。
- ③常に自分に問いかける。

☑が付いた人は、無意識の思い込みがあるかもしれません。多様な考え方を受け入れてみませんか。



# 都城市男女共同参画センターのご案内

## 女性総合相談

都城市男女共同参画センターでは、女性相談員による相談窓口を開設しています。男性の方も電話相談をご利用いただけますので、ひとりで悩まずご相談ください。



**相談は無料です。秘密は守ります。**



### 電話相談

相談時間30分まで  
※男性利用可

**【相談専用電話 0986-23-7157】**

相談日：月～金曜日（祝日、年末年始は除く）

相談時間：10:00～16:00

相談予約受付 HP



### 面接相談

相談時間60分まで  
※要予約

メールで、女性総合相談の  
予約・変更・キャンセルが  
できます。

※メールではこころの相談や法律相談の予約、相談や困りごとの助言等を行うことはできませんのでご了承ください。

## 専門相談

毎月専門相談を行っております。**性別は問いません。事前に予約が必要**ですので、相談専用電話までお問合せください。開催日は変更になる場合があります。

### こころの相談



女性臨床心理士  
第3火曜日  
10:00～12:00

### 法律相談



女性弁護士  
第4火曜日  
13:00～16:00

### 就職支援

### サポステ出張相談



若者サポートステーション  
第4木曜日  
14:00～16:00

※「こころの相談」と「法律相談」では、性的マイノリティの方の相談をお受けしています。

## セミナー・出前講座



当センターでは、さまざまな講座を計画しております。ホームページやチラシなどで随時案内しておりますので、ぜひご覧ください。また、出前講座も行っていますので、ご利用ください。

お問い合わせ先 **0986-23-2121**

都城市男女共同  
参画センターHP



発行/都城市男女共同参画センター

〒885-8555 都城市姫城町6街区21号（都城市役所北別館2階）

TEL 0986-23-2121 / FAX 0986-21-3034

E-Mail: danjo@city.miyakonojo.miyazaki.jp

発行月/令和7年7月